

# 取扱説明書 X-160S X-160C

ALPINE®

セパレート・2ウェイ・スピーカーシステム

コアキシャル・2ウェイ・スピーカーシステム

アルパイン株式会社  
Designed by ALPINE Japan

68-3312Z61-A  
BDS-16A243A  
Printed in China (Y-736\_A2)

## 安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてお使いください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようにあります。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### ■誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

<b>! 警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>! 注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### ■お守りいただく内容の説明

<b>!</b> 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
<b>!</b> 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。

## ! 警告

- ! 強制** 説明書に従って、取り付け・配線をする 作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する 誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する 取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする 感電・ケガの原因になります。

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない 事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない 事故・火災の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない 音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、必ず販売店(またはサービス相談窓口)に相談する。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

分解・改造をしない 特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。

**! 強制** コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当たないよう配線する 断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する 付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりして運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない 火災・故障の原因になります。

車以外には使わない 感電・ケガの原因になります。

大きな音量で使用しない 車外の音が聞こえないことによる交通事故・故障または聴力障害の原因になります。

充実したサポートとサービスのために是非お客様登録をお願いします。  
アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

パソコンからのご登録  
<http://WWW.alpine.co.jp>へアクセスいただき、ご登録をお願いします。

スマートフォンからのご登録  
<http://WWW.alpine.co.jp/mobile>へアクセスいただき、ご登録をお願いします。



## 保証書／アフターサービスについて

### 保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

### アフターサービスについて

- 調子が悪いとき………ます。この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それとも調子が悪いとき………お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。
- アフターサービスについての詳細、その他不明な点はお買い上げ店または下記の「インフォメーションセンター」にお問い合わせください。

### お問い合わせはインフォメーションセンターへ

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570 - 00636

\* 全国どこからでも市内通話料金で

ご利用頂けます。

(携帯電話・PHS: 20秒10円)

\*一部IP電話など接続できない場合には、

次の番号をご利用ください。

03-6704-4926

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせ

フォームより受け付けています。

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 048 - 662 - 6676

\* 車両別スピーカー取り外し方法

適合車種の取り外し方法が記載しておりますので、裏面の「車種別スピーカー取り外し方法」をご覧ください。

裏面に掲載されていないクルマの取付け情報に関しましてはアルパインホームページクルマ別製品取付け情報をご覧ください。

今すぐアクセス

## 2. 取り付け

### 1 スピーカー取り付け

#### 1 ドアパネルと純正スピーカーを取り外す。

適合車種の取り外し方法が記載しておりますので、裏面の「車種別スピーカー取り外し方法」をご覧ください。

裏面に掲載されていないクルマの取付け情報に関しましてはアルパインホームページクルマ別製品取付け情報をご覧ください。

今すぐアクセス

[www.alpine.co.jp](http://www.alpine.co.jp)

- 本製品には高性能ツイーターを搭載しております。お客様の車に純正ツイーターが装着されている場合は、その端子を必ず切り離してください。純正ツイーターが接続された状態で本製品を並列接続する、製品故障の原因になりますので、絶対にお止めください。
- 純正ツイーター装着車で、純正ツイーター端子を切り離すと、車両側ドアスピーカー配線に信号が流れないので注意してください。その場合は、配線加工が必要になります。別売のアルパイン純正ツイーター取り付けキットを使用する場合は、キット付属のツイーター交換コネクターを使用してください。取り付けおよび配線についてはキット付属の取扱説明書を参照してください。
- 車種によっては特殊な固定方法で取り付けられている場合があります。下記を参照して取り外しを行ってください。

#### 2 トヨタ車純正スピーカー（リベット固定式）の取り外し方法

電気ドリル等を使用してリベットを取り外してください。（約4mm～φ4.5mmを使用してください。）

\* リベットが回らないようにベンチなどでリベットを押さえてください。

\* 作業は二人で行ってください。

\* 取り付けるスピーカーのフレーム内部にクズやゴミが入らないようにご注意ください。

#### 3 純正スピーカーのネジ止めにグローメットを使用している場合

アルパイン製スピーカーの取り付けに純正グローメットが不要な車種の場合は純正グローメットを取り外す必要があります。

本説明書の取り付け情報は、改良車であります。印刷条件により、実物と構造が相違する場合があります。

● 本説明書の取り付け情報は、平成28年5月現在の調査に基づく内容です。

● 取り付けるスピーカーのフレーム内部にクズやゴミが入らないようにご注意ください。

● ドアや床面倒面は雨水が回りこむ場合がありますので、必ず付属のクッションを本説明書にしたがって取り付けてください。また、車種により防水対策が必要な場合があります。お車に合わせ万全な防水対策を行ってください。

#### 4 ホンダ車純正スピーカー（差し込み式）の取り外し方法

(1) ネジ 1本を外します。

(2) スピーカー裏面のフック 2ヶ所が鉄板穴に差し込まれていますので、上方に向かって抜くようにしてスピーカーを外します。

\* メタルフックで固定されている車種もあります。

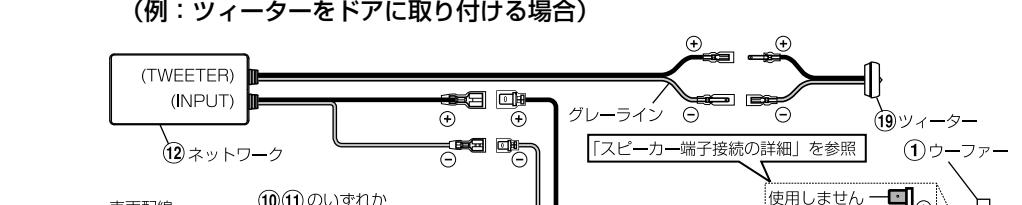
その場合はマイナスドライバー等でメタルフックを上から押し、ロックを外します。

#### 5 ネットワークとスピーカー線を接続する。

##### X-160S の接続方法

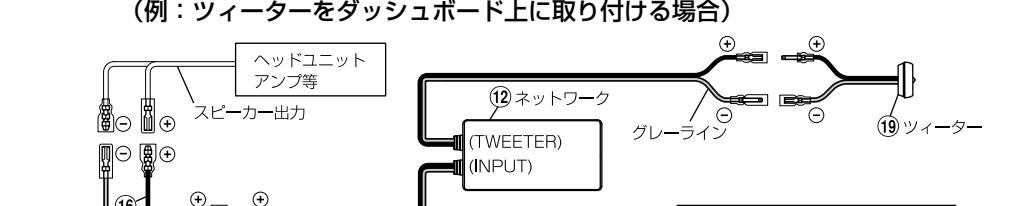
###### ■ ツイーターをウーファー部から配線する場合

(例: ツイーターをドアに取り付ける場合)



###### ■ ツイーターをヘッドユニット、アンプから配線する場合

(例: ツイーターをダッシュボード上に取り付ける場合)

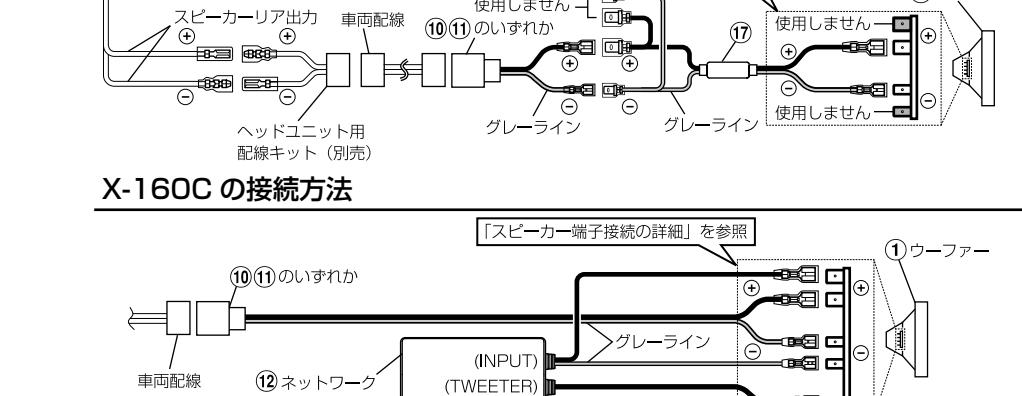


###### ■ ツイーターとウーファーをヘッドユニットの4chアンプにマルチ接続する場合



###### ■ X-160C の接続方法

「スピーカー端子接続の詳細」を参照



### ■ スピーカー端子接続の詳細

<X-160S>

グレーイン

スピーカー端子

⑯ ウーファーネットワードコード

ワーコード

スピーカー端子

⑰ インターフェース

グレーイン

スピーカー端子

⑮ インターフェース

グレーイン

スピーカー端子

⑯ インターフェース

グレーイン

スピーカー端子

⑰ インターフェース

グレーイン

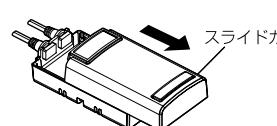
スピーカー端子

⑯ インターフェース

グレーイン

### 3 ネットワーク調整

付属のネットワークは上のカバーを矢印の方向へスライドさせて、中のジャンパー設定を変えることにより、以下の様な調整が可能となっております。



#### X-160Sの調整機能

##### 位相切り換え機能 (TW PHASE)

リスニングポジションからのウーファーの距離 (Xw) とツィーターの距離 (Xt) の差で生じる音のつながりの変化をチューニングし最適な音つながりでお聴きいただけます。

Xw-Xt(cm)	推奨設定
-35 ~ -20	NORMAL
-20 ~ -5	REVERSE
-5 ~ 10	NORMAL
10 ~ 25	REVERSE
25 ~ 40	NORMAL
40 ~ 55	REVERSE

\* 基本的には助手席側も運転席側と同じ設定にしてください。  
\* 上記はメーカー推奨値です。  
実際のお車に合わせてお好みで調整してください。

#### X-160S/X-160Cの調整機能

##### ツィーターレベル調整機能 (TW LEVEL)

ツィーターレベルは [0dB] (工場出荷時) / [-3dB] / [-6dB] の3段階で設定ができます。お好みに合わせて設定してください。

-3dBの場合のジャンパー設定例		
[TW LEVEL]	[0dB]	[-3dB]

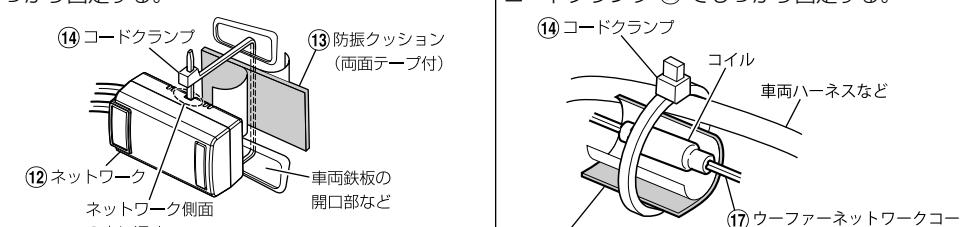
### 4 ネットワーク取り付けおよびウーファーネットワークコードのコイル固定方法例

ネットワークを取り付ける前に、各スピーカー配線後、ネットワークの調整を行ってください。詳しくは、「3 ネットワーク調整」を参照してください。

#### ■ ネットワークの取り付け方法例

##### ■ ウーファーネットワークコードのコイル固定方法例 (X-160S)

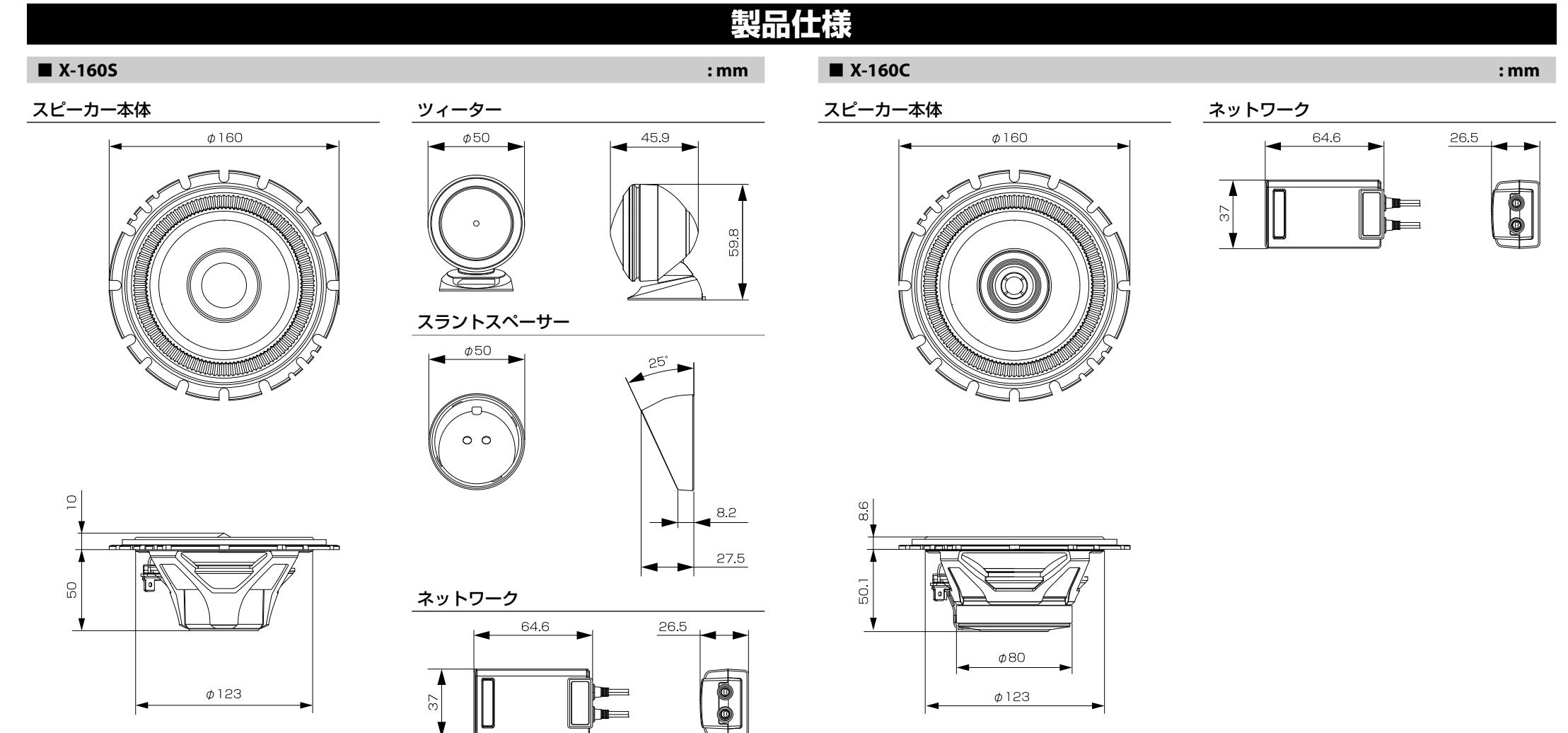
防振クッション (⑪) の剥離紙両面を剥がしネットワーク (⑫) に貼り付け、車両鉄板にコードクランプ (⑭) でしっかりと固定する。



- ネットワークの取り付け時の注意  
ネットワークのケースは油分によって変形や変色する可能性があるため、ネットワークの取り付けは油分が無い場所に取り付けを行ってください。
- ※ コードクランプ (⑭) は、必要に応じてコード類を束ねる際にも使用してください。

### 3. 確認する

- 不自然な当たりがないことを確認する。  
特にスピーカーの端子が当たっていないかを確認してください。
- コード類を固定する。  
突起部に当たり、窓ガラスやドアの開閉時に、コードを傷めないように注意してください。
- イグニッションキー／カーオーディオ電源をONにして、本機から音が出ることを確認する。
- ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。



### 規格

#### X-160S

瞬間最大入力	180W
定格入力	45W
再生周波数帯域	25Hz ~ 66kHz (-10dB)
出力音圧レベル	86dB/W・m
インピーダンス	4Ω
重量	ウーファー本体 0.57kg × 2 ツィーター本体 0.10kg × 2 ネットワーク(ウーファー用) 0.04kg × 2 ネットワーク(ツィーター用) 0.08kg × 2

#### X-160C

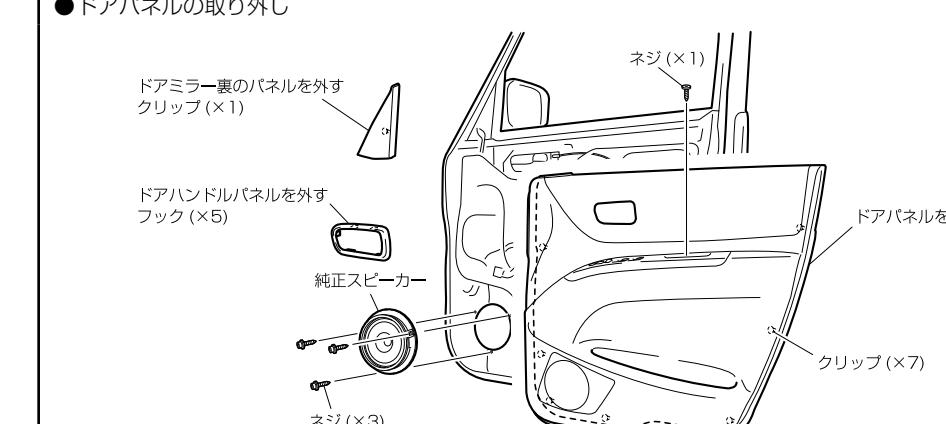
瞬間最大入力	180W
定格入力	45W
再生周波数帯域	25Hz ~ 44kHz (-10dB)
出力音圧レベル	86dB/W・m
インピーダンス	4Ω
重量	スピーカー本体 0.90kg × 2 ネットワーク(ツィーター用) 0.07kg × 2

#### ■ 車種別スピーカー取り外し方法

##### スズキ パレット (H20/1 ~ H25/2)

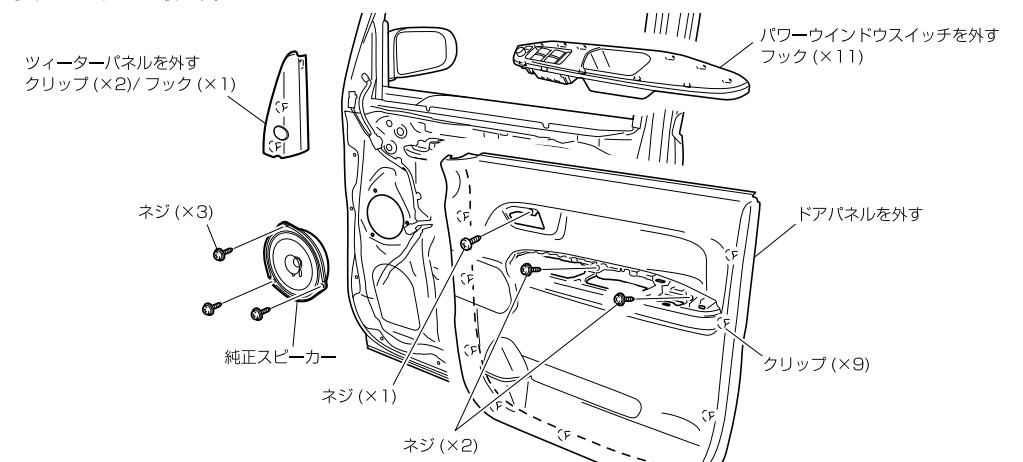
##### スズキ パレット SW (H21/9 ~ H25/2)

###### ● ドアパネルの取り外し



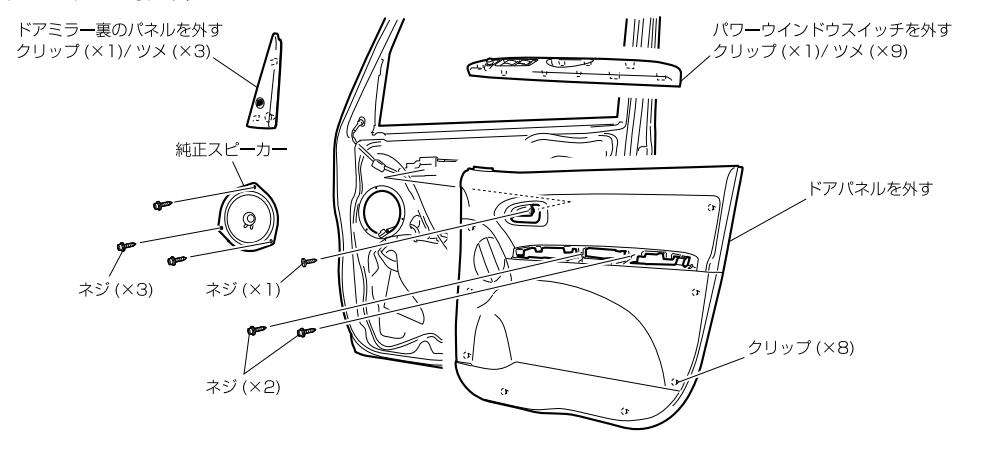
##### ダイハツ ウェイク (H26/11 ~現在)

###### ● ドアパネルの取り外し



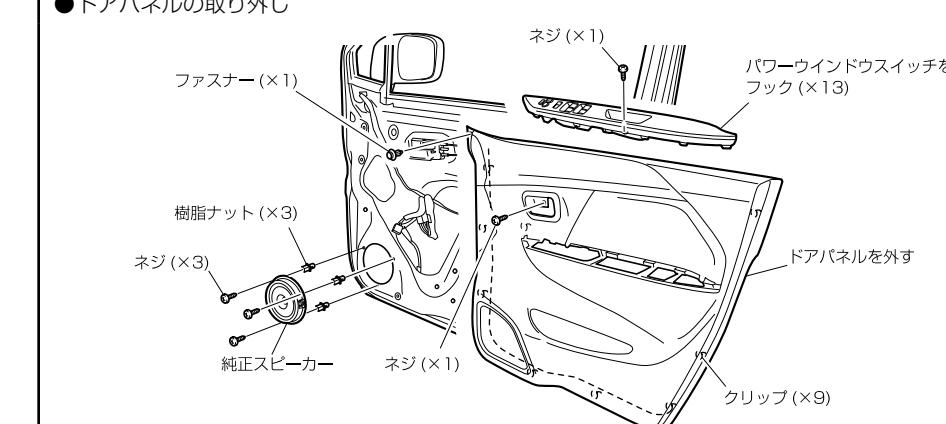
##### ダイハツ タント／タントカスタム (H19/12 ~ H25/10)

###### ● ドアパネルの取り外し



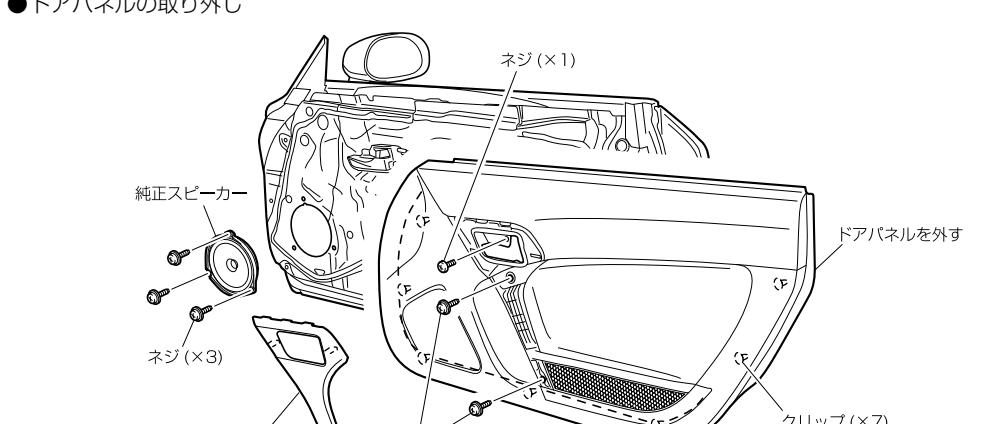
##### スズキ ワゴンR／ワゴンRスティングレー (H24/9月～現在)

###### ● ドアパネルの取り外し



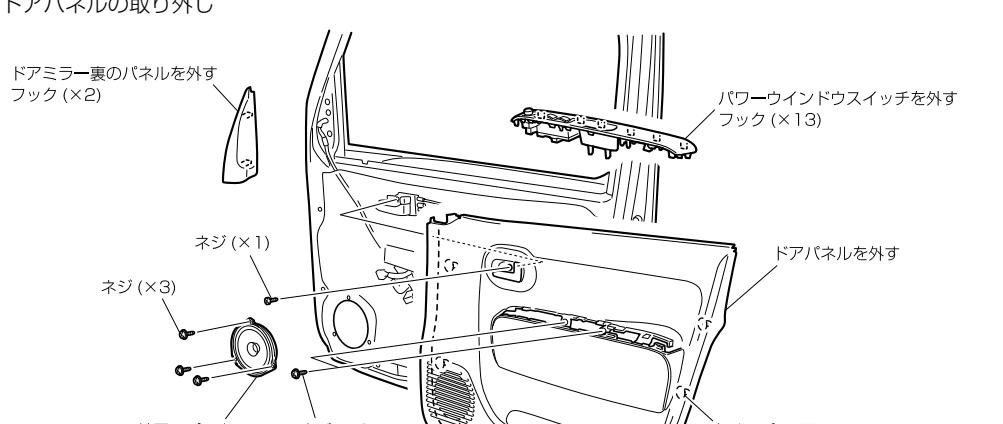
##### ダイハツ コペン (H26/6～現在)

###### ● ドアパネルの取り外し



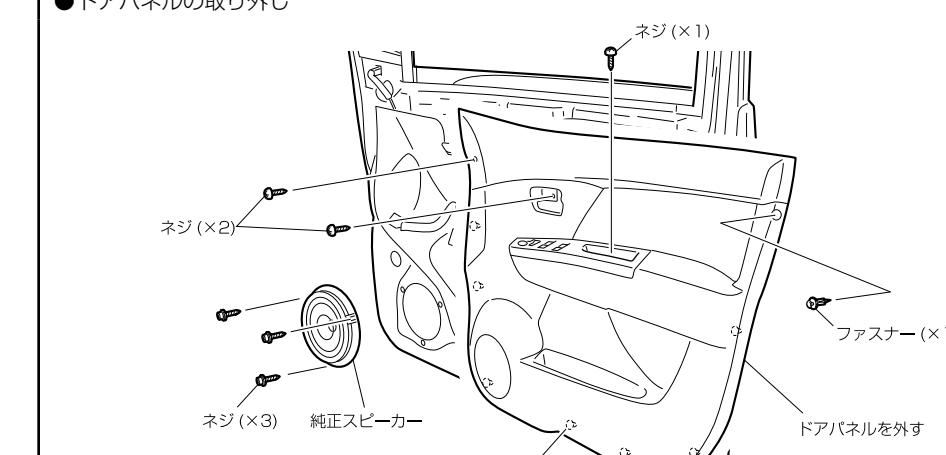
##### ダイハツ ミラコア (H21/8～現在)

###### ● ドアパネルの取り外し



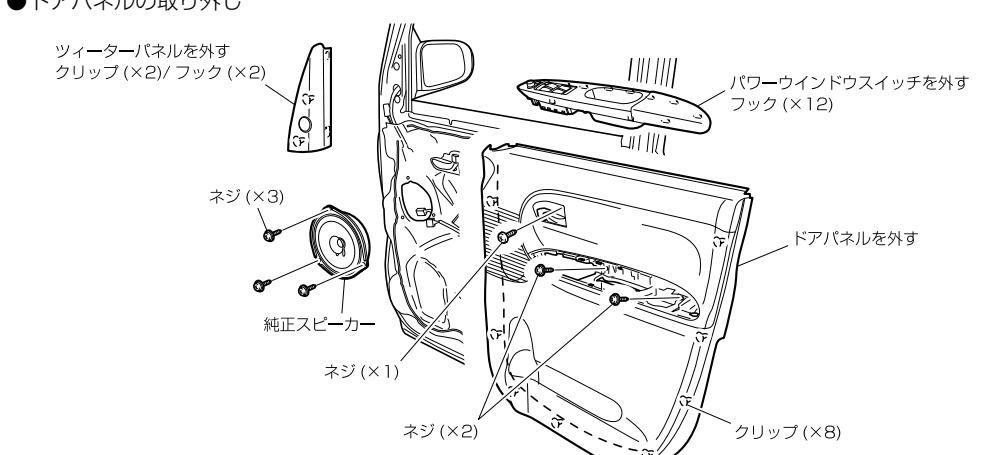
##### スズキ ワゴンR／ワゴンRスティングレー (H20/9～H24/9)

###### ● ドアパネルの取り外し



##### ダイハツ タント／タントカスタム (H25/10～現在)

###### ● ドアパネルの取り外し



##### ダイハツ ムーヴ／ムーヴカスタム (H26/12～現在)

###### ● ドアパネルの取り外し

